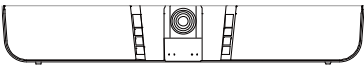

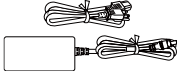

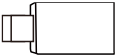
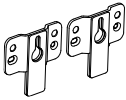

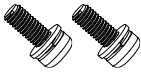
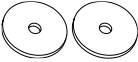





AVer VB342+ クイック設定ガイド

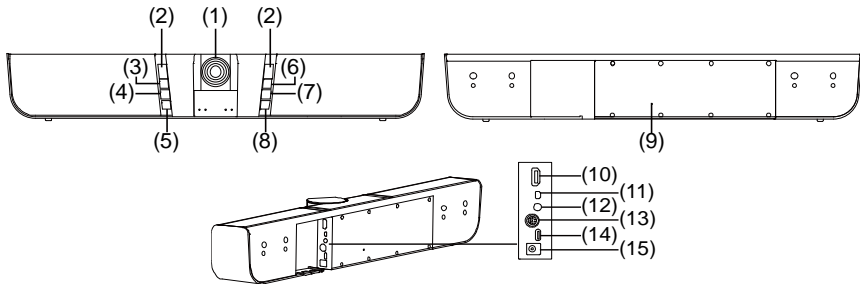
パッケージ内容

VB342+本体	リモコン	電源アダプター 電源コード*	USB ケーブル
			
USB Type-A - Type-c アダプター	壁掛け用ブラケット	ネジ(x4) 壁掛け用	ネジ(x2) TV 取付用
			
TV 取付用ゴム (x2)	単四乾電池	クイックガイド	保証書
			

*電源コードは販売先の国における電源コンセントに応じて形状が異なります。

*本製品同梱の電源ケーブルは、本製品同梱の電源アダプタでのみ使用してください。本製品同梱の電源ケーブルは、他の電気機器では使用できません。

製品各部名称



(1)	カメラ	(6)	電源ボタン	(11)	増設マイク入力端子
(2)	リモコン受光部	(7)	プリセットホットキー	(12)	電話入力ポート
(3)	ミュートボタン	(8)	電話入力ボタン	(13)	RS232 端子

)	
(4)	ボリューム+	(9)	リセット	(14)	USB ポート(PC へ接続)
(5)	ボリューム-	(10)	HDMI 出力端子	(15)	DC 12V 電源差込口


P/N: 300AU320-EDA

LED の状態表示

ボタン	LED ステータス
電源	オン:青 オフ:赤
ミュート	ミュート:赤 ミュート解除:青
電話入力	オン:紫点灯 オフ:消灯

電話入力モード

電話入力を有効にする

オフの状態、 ボタンを 2 度押すと有効になります

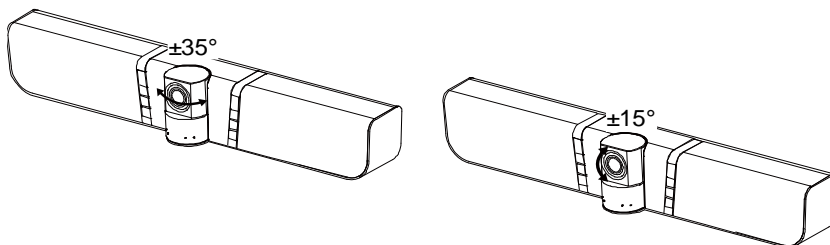
電話入力をオフにする:

1.電話入力モードは、1 度押すとオフになります。

パンとチルト

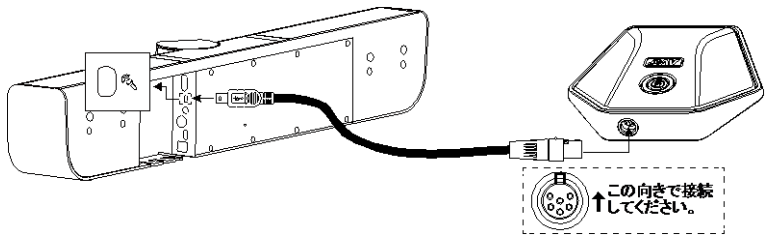
左右 35°・上下 15°の範囲でカメラ部が電動で動きます。

[注意]カメラ部は電動により動作します。手でカメラ部を動かさないでください。機器故障の原因となります。



増設マイク(オプション販売品)と VB342+ の接続

[注意] ケーブル長は 10m と 20m の 2 種類が存在します。ご購入につきましては、弊社販売代理店までお問い合わせください。

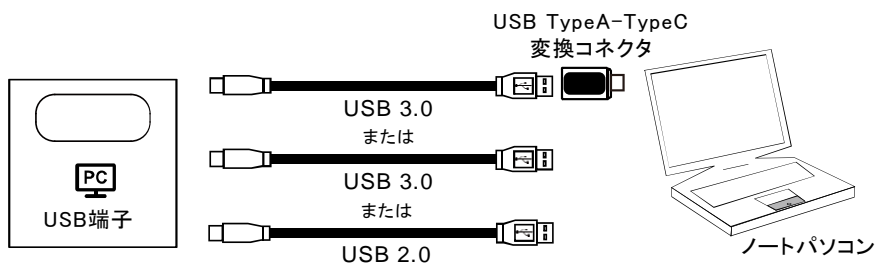


この向きで接続
↑してください。

機器の設置

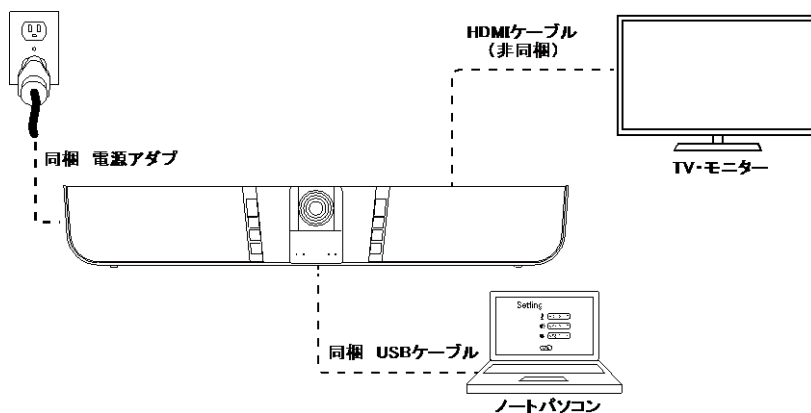
付属 USB ケーブルを使用し、VB342+をノートパソコンへ接続します。USB-Type-C のみの PC でご利用頂く場合、付属の Type-C コネクタを付属 USB ケーブルへ接続し、PC の Type-C ポートへ接続してください。

※4K 出力が必要な場合は、USB 3.0 ケーブルを使用してください。



2. TV または HDMI 端子搭載モニターを VB342+へ接続し、電源アダプタを VB342+へ接続します。

使用する Web 会議ソフトウェアにて、VB342+を優先的に使用するカメラ、スピーカーフォン、マイクへ設定します。

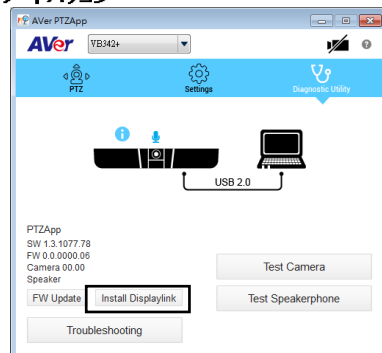


接続用に Displaylink のドライバーが必要となります。

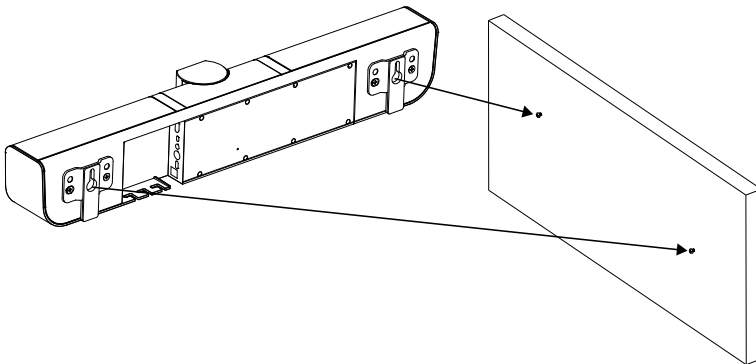
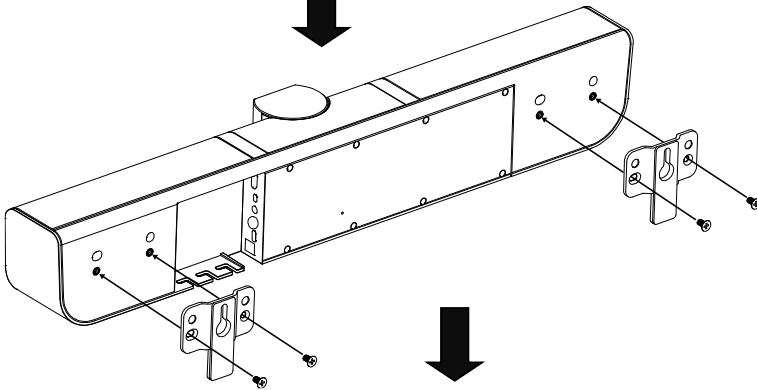
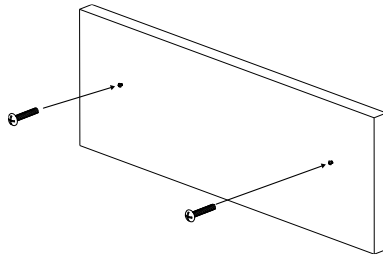
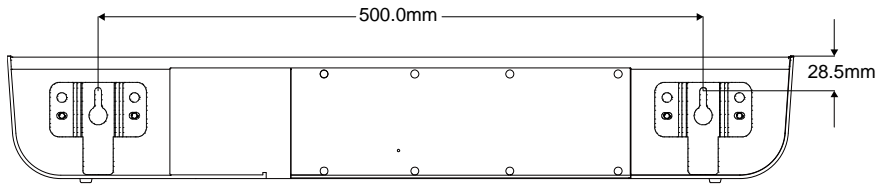
ノートパソコンへ AVer PTZApp をインストール後、AVer PTZApp を実行します。

AVer PTZApp にて、「Diagnotics Utility」(診断ユーティリティ) > 「Install Displaylink」(Displaylink のインストール) を選択します。画面の指示に従い、インストールを完了します。

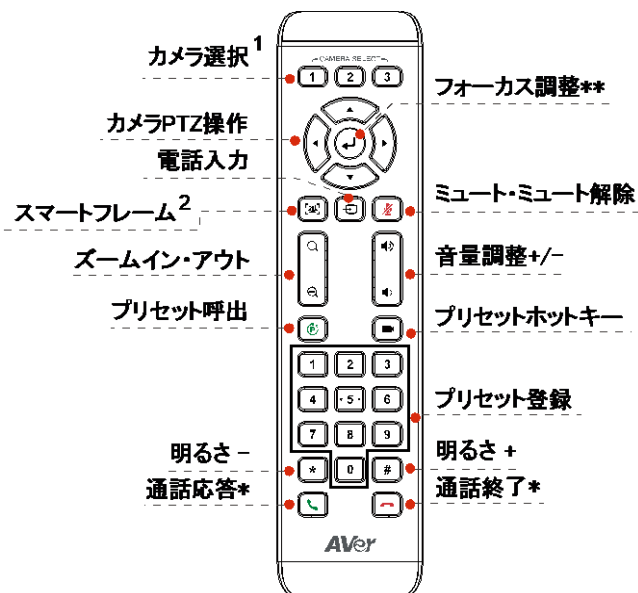
[注意] 出力の最大解像度は 1080p です。



壁掛け設置時の寸法



操作リモコン



*通話応答・通話終了の機能は AVer PTZApp が必要です

**カメラ選択機能は VB342+ では使用できません。

- **1**: カメラが 1 台しかなく設定が不要な場合、デフォルトでカメラ 1 が使用されます。リモコンでカメラ 2 または 3 を押すと、カメラを操作できなくなります。この場合、リモコンでカメラ 1 を再度押してください。
- **2**: 1 秒間押すと、スマートフレーム機能を自動と手動で切り替えられます。
- 数字ボタン「**1**」を押し続けると、WDR 機能がオフになります。
- リモコンの使用には単四乾電池が2つが必要です。
- 操作リモコン **2** のボタンを 1 秒間押すと、オーディオトラッキングが有効になります。
 - 機能:話者が中央に表示されるようパン/チルトを行います。
 - 使用例:単一の話者が話す場合や、部屋の周りを動く場合。
同じ部屋の複数の話者には適していません。
- 操作リモコン **3** のボタンを 1 秒間押すと、オーディオフレーム機能が有効になります。
 - 機能:カメラはパン/チルトしませんが、発言中の話者をズームインします。
 - 使用例:会議の複数の参加者がいる場合。
- 操作リモコン **4** のボタン 1 秒間押して、オーディオプリセットトラッキングが有効になります。
 - 機能:プリセットに基づいて話者への左右パン移動を行います。
 - 使用例:複数の話者によるプレゼン会議の場合。
 - 注意:このモードを有効にする前に、必ず切り替えを行うプリセット位置を設定してください。

ビデオ通話を行う

このデバイスを使用するためにコンピューターと TV/モニターが必要となります。

ステップ 1: Skype™、Skype for Business、Google Hangouts™、Zoom™、WebEx™、Adobe Connect™、WebRTC など、使用する Web 会議ソフトウェアを起動します。

ステップ 2: VB342+ を優先的に使用するカメラ、マイク、スピーカーのデバイスとしてソフトウェアにて、設定を行います。

(詳細は各 Web 会議ソフトウェアのマニュアルをご参照ください。)

ステップ 3: これでビデオ会議の準備は完了です。

詳細設定やファームウェアのアップグレードについては、**AVer PTZApp** を下記 URL よりダウンロードしてください。

更に詳しい情報については、下記弊社ウェブサイトよりユーザーマニュアルをダウンロードし、ご利用ください。 <http://jp.aver.com/download-center>

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B